＜１学期終業式式辞＞

H30.7.20

「プロコーチの息子が東大に合格」というニュースをネットで見ました。このプロコーチというのはゴルフのコーチです。しかもトーナメントプロ（テレビで放映されるようなプロ）を教えるコーチです。名前は　井上　透（45）　さんといいます。日本初のツアープロコーチとして数多くのプロの指導をしてきました。

その長男・達希君（18）が今春、東京大学に現役で合格しました。そしてゴルフ部に入部しています。日本ジュニアに３年連続出場の経験を持ち、国体少年男子の部で個人 26 位に入ったジュニアゴルファーでもありました。達希くんは父親である井上プロの影響もあり、6 歳からゴルフに親しんできました。周囲からの期待はもちろん「将来プロゴルファーに？」となりますよね。

しかし、「勉強はスポーツのように体格の差や生まれつきのセンスが必要ないですよね。頑張れば成績は必ず上がる。努力の量で結果がそのまま出てくれる“競技”ですから」と達希くんは笑顔で持論を述べました。

そして、「志望校に合格するには弱点を探し出し、その弱点を克服する方法を徹底的にこなしていくことが大切だといっています。それを何度も積み重ねることがたいせつです。70 点の得意分野を 80 点、90 点にする必要はありません。それより 30 点の弱点を 70 点に上げていく作業が必要です。」とも言っています。

しかし、自分の長所・特技・得意なことを伸ばすことも必要です。このことについては、次の機会にお話ししたいと思います。

夏休みが始まります。授業のない生活です。それでも、勉強も運動もボランティア活動などの地域貢献もバランス良く努力できる夏休みにしてください。